

予防推進看護学領域

構成メンバー

教授 梶井 文子
教授 小谷野 康子
教授 松永 佳子



左から、松永、梶井、小谷野

領域の特長

都市に暮らす子育て世代、高齢者ならびにメンタルヘルスの対象者(個別・集団)の特性に応じた健康の維持、疾病予防の推進、健康問題との関連要因を追求する。さらに個人・家族・集団を対象とした支援方法の特性と基盤となる概念及び理論的背景、看護の機能(看護活動の展開過程)とケアシステム構築方法を検討し、研究課題の達成に向けた研究方法を探究する。

教員の研究テーマ

梶井 文子 教授

認知症高齢者、家族への支援方法、ケアシステム開発に関する研究、虚弱高齢者の水分・栄養、ならびに食行動への支援に関する研究、高齢者の転倒予防に関する支援に関する研究、高齢者ケアに関する多職種連携に関する研究

詳細はResearch mapを参照 <https://researchmap.jp/read0197788>

小谷野 康子 教授

地域住民のメンタルヘルス支援モデル構築に向けたプログラム開発と検証、精神科デイ・ナイトケアにおける非包括的弁証法的行動療法の有用性、看護師のEmotional Intelligence向上プログラムの評価

詳細はResearch mapを参照 <https://researchmap.jp/read0123774>

松永 佳子 教授

多職種連携による周産期ケアやプレコンセプションケア提供のためのシステム構築に関する研究、助産師が提供するケアの価値(価格算出)に関する研究、プログラム評価に関する研究

詳細はResearch mapを参照 <https://researchmap.jp/musashiya6348>